

平成 25 年 9 月期 第 1 四半期決算短信（非連結）

平成 25 年 2 月 15 日

会 社 名 株式会社碧 グリーンシート銘柄
 コード番号 3039 本社所在都道府県 沖縄県
 本社所在地 沖縄県那覇市松山 2 丁目 6 番 12 号
 問い合わせ先 責任者役職名 管理部
 氏 名 高橋春樹 T E L (098) 863 - 1533

1. 平成 25 年 9 月期第 1 四半期の業績（平成 24 年 10 月 1 日～平成 24 年 12 月 31 日）

- （注） 1. 本四半期決算短信の数値は、未監査です。
 2. 本四半期決算短信の数値は、税効果会計の適用等、所要の会計上の修正を行っていません。
 3. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(1) 経営成績

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益
	千円 %	千円 %	千円 %
25 年第 1 四半期	193,353 (14.1)	26,258 (22.0)	29,290 (39.3)
24 年第 1 四半期	169,440 (5.1)	21,530 (35.6)	21,025 (37.2)

	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	自 己 資 本 当期純利益率	総 資 産 経常利益率	売上高 経常利益率
	千円 %	円 銭	円	%	%	%
25 年第 1 四半期	29,383 (39.1)	4,980 27	-	9.1	6.4	15.1
24 年第 1 四半期	21,131 (15.3)	3,581 62	-	8.0	5.2	12.4

- （注） 1. 期中平均株式数 25 年第 1 四半期 5,900 株 24 年第 1 四半期 5,900 株
 2. 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率
 3. 会計処理の方法の変更 無
 4. 潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益については、ストックオプション（新株予約権）を付与
 しておりますが、当社株式が非上場であり、期中平均株価の把握が困難なため記載しておりませ
 ん。

(2) 財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	千円	千円	%	円 銭
25 年第 1 四半期	461,030	335,852	72.8	56,924 16
24 年第 1 四半期	408,801	273,988	67.0	46,438 74

- （注） 期末発行済株式数 25 年第 1 四半期 5,900 株 24 年第 1 四半期 5,900 株

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	千円	千円	千円	千円
25 年第 1 四半期	7,957	20,967	2,190	107,609
24 年第 1 四半期	13,785	1,043	2,190	76,171

2 . 平成 25 年 9 月期の業績予想 (平成 24 年 10 月 1 日 ~ 平成 25 年 9 月 30 日)

	売 上 高	経常利益	当期純利益	1 株当たり年間配当金 (円)				
				第 1 四半期	中間期末	第 3 四半期	期末	年 間
	千円	千円	千円					
通 期	955,000	185,985	111,591	-	-	-	0	0

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 18,913 円 72 銭

第 12 期 第 1 四半期報告書

(平成 24 年 10 月 1 日から平成 24 年 12 月 31 日まで)

会社名(定款上の商号)	株式会社碧
英 文 名 (英 文 商 号)	HEKI Co.,Ltd.
コ ー ド 番 号	3039
代 表 者 の 役 職 氏 名	代表取締役 西里 弘一
本 店 の 所 在 の 場 所	沖縄県那覇市松山 2 丁目 6 番 12 号
電 話 番 号	098-863-1533
連 絡 者	管理部 高橋 春樹

I 四半期の業績

(1) 損益計算書

(単位:千円)

期 別 科 目	第 12 期 第 1 四半期	当期累計	前年同期累計
	自 平成 24 年 10 月 1 日 至 平成 24 年 12 月 31 日	自 平成 24 年 10 月 1 日 至 平成 24 年 12 月 31 日	自 平成 23 年 10 月 1 日 至 平成 23 年 12 月 31 日
I 売 上 高	193,353	193,353	169,440
II 売 上 原 価	93,376	93,376	80,618
売 上 総 利 益	99,976	99,976	88,821
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	73,717	73,717	67,290
営 業 利 益	26,258	26,258	21,530
IV 営 業 外 収 益	3,094	3,094	361
V 営 業 外 費 用	62	62	865
経 常 利 益	29,290	29,290	21,025
VI 特 別 損 失	-	-	-
税引前四半期(当期)純利益	29,290	29,290	21,025
法人税、住民税及び事業税	5	5	0
法 人 税 等 調 整 額	△99	△99	△105
四 半 期 (当 期) 純 利 益	29,383	29,383	21,131

期 別 項 目	第 12 期 第 1 四半期	当期累計	前年同期累計
	自 平成 24 年 10 月 1 日 至 平成 24 年 12 月 31 日	自 平成 24 年 10 月 1 日 至 平成 24 年 12 月 31 日	自 平成 23 年 10 月 1 日 至 平成 23 年 12 月 31 日
期 中 平 均 株 式 数	5,900 株	5,900 株	5,900 株
1 株当たり四半期(当期)純利益 又は純損失 ()	4,980 円 27 銭	4,980 円 27 銭	3,581 円 62 銭
潜 在 株 式 調 整 後 1 株当たり四半期(当期)純利益	—	—	—

(注)潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益は、当社株式が非上場であり、期中平均株価の把握が困難なため記載しておりません。

(2) 事業部門別売上高

当社はレストラン事業の1部門のみであるため、記載を省略しております。

(3) 貸借対照表

(単位:千円)

期 別		第 11 期 末	第 12 期
科 目		(平成 24 年 9 月 30 日現在)	第 1 四半期 (平成 24 年 12 月 31 日現在)
(資 産 の 部)			
I 流 動 資 産	産		
1. 現 金 及 び 預 金	金	142,014	112,189
2. 売 掛 金	金	10,569	14,531
3. 商 品	品	1,468	1,822
4. 原 材 料	料	2,284	3,989
5. 貯 蔵 品	品	3,202	3,387
6. 預 け 金	金	18,859	25,419
7. 前 払 費 用	用	5,889	5,454
8. 未 収 収 益	益	30	-
9. 繰 延 税 金 資 産	産	4,609	4,609
10. 未 収 入 金	金	-	1,398
11. そ の 他	他	1,205	1,479
流 動 資 産 合 計	計	190,135	174,281
II 固 定 資 産	産		
1. 有 形 固 定 資 産	産		
(1) 建 物	物	165,640	161,962
(2) 車 両 運 搬 具	具	352	1,151
(3) 工 具 器 具 備 品	品	5,621	5,286
(4) 建 設 仮 勘 定	定	31,103	58,994
有 形 固 定 資 産 合 計	計	202,717	227,395
2. 無 形 固 定 資 産	産		
(1) ソ フ ト ウ ェ ア	ア	658	597
(2) 電 話 加 入 権	権	28	28
無 形 固 定 資 産 合 計	計	686	626
3. 投 資 そ の 他 の 資 産	産		
(1) 投 資 有 価 証 券	券	10,917	10,917
(2) 出 資 金	金	10	10
(3) 長 期 前 払 費 用	用	3,262	3,932
(4) 長 期 貸 付 金	金	5,013	4,870
(5) 敷 金	金	38,996	38,996
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計	計	58,200	58,725
固 定 資 産 合 計	計	261,605	286,749
資 産 合 計	計	451,740	461,030

(単位:千円)

期 別		第 11 期末	第 12 期
科 目		(平成 24 年 9 月 30 日現在)	第 1 四半期 (平成 24 年 12 月 31 日現在)
(負 債 の 部)			
I 流 動 負 債			
1. 買 掛 金		13,116	19,473
2. 一 年 内 返 済 予 定 長 期 借 入 金		8,760	6,570
3. 一 年 内 償 還 予 定 社 債		10,000	10,000
4. 未 払 金		6,764	8,347
5. 未 払 費 用		17,318	18,933
6. 未 払 法 人 税 等		30,811	-
7. 未 払 消 費 税 等		5,858	4,914
8. 賞 与 引 当 金		4,817	8,864
9. そ の 他		4,429	4,378
流 動 負 債 合 計		101,875	81,480
II 固 定 負 債			
1. 社 債		10,000	10,000
2. 長 期 借 入 金		10,070	10,070
3. 繰 延 税 金 負 債		1,553	1,454
4. 退 職 給 付 引 当 金		5,572	5,933
5. 資 産 除 去 債 務		16,201	16,239
固 定 負 債 合 計		43,396	43,697
負 債 合 計		145,271	125,177
(純 資 産 の 部)			
I 株 主 資 本			
1. 資 本 金		55,000	55,000
2. 資 本 剰 余 金			
(1) 資 本 準 備 金		25,000	25,000
3. 利 益 剰 余 金			
(1) そ の 他 利 益 剰 余 金			
繰 越 利 益 剰 余 金		226,505	255,888
株 主 資 本 合 計		306,505	335,888
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等			
1. そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金		△36	△36
純 資 産 合 計		306,468	335,852
負 債 純 資 産 合 計		451,740	461,030

項 目	期 別	第 11 期末	第 12 期
		(平成 24 年 9 月 30 日現在)	第 1 四半期 (平成 24 年 12 月 31 日現在)
発 行 済 株 式 総 数		5,900 株	5,900 株
1 株 当 たり 純 資 産 額		51,943 円 89 銭	56,924 円 16 銭

(4) 株主資本等変動計算書

第12期第1四半期(自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日)

(単位:千円)

項 目	株 主 資 本				評価・換算差額等	純 資 産 合 計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	
		資本準備金	その他利益剰余金			
			繰越利益剰余金			
平成 24 年 10 月 1 日残高	55,000	25,000	226,505	306,505	△36	306,468
第 1 四半期中の変動額						
四半期純利益	—	—	29,383	29,383	—	29,383
第 1 四半期中の変動額合計	—	—	29,383	29,383	—	29,383
平成 24 年 12 月 31 日残高	55,000	25,000	255,888	335,888	△36	335,852

(5) 貸借対照表及び損益計算書の作成の基本となる事項

四半期の貸借対照表及び損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則及び手続は、下記事項を除き正規の決算において採用している基準と同一のものを適用しております。正規の決算において採用している会計方針は「会社内容説明書 第5 経理の状況 (4)個別注記表 ①重要な会計方針に係る事項に関する注記をご参照下さい。

事業年度の貸借対照表及び損益計算書の作成のために採用している会計処理の原則及び手続と異なる会計処理の基準は次のとおりです。

1. 有形固定資産の減価償却の方法 その他有価証券 時価のあるもの: 四半期においては、市場価格等に基づく評価替えは行っておりません。
2. 固定資産の減価償却方法 各四半期の減価償却費は、年間発生見積額の4分の1に該当する金額を計上しております。
3. 法人税、住民税及び事業税の計上基準 法人税、住民税及び事業税は、既支払額を計上しております。
4. 経過勘定項目 未収収益、未払費用等の経過勘定項目の内、重要性の低い項目は、四半期決算書上資産及び負債への計上を省略しております。
5. 消費税等の会計処理 仮払消費税等及び仮受消費税等を相殺し、未払消費税等を流動負債に表示しております。
6. 借入金の表示 長期借入金のうち1年以内返済予定額は、四半期においては流動負債への振替えを行っておりません。

その他

記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。
記載金額が「0」は千円未満であることを示しております。
記載金額が「—」は該当金額がないことを示しております。

なお、当該四半期の貸借対照表及び損益計算書並びに株主資本等変動計算書については、監査法人による会計監査を受けておりません。

(6) 会計方針の変更

該当事項はありません。

(7) 表示方法の変更

該当事項はありません。

II 第12期第1四半期(平成24年10月1日から平成24年12月31日)の業績の概況

当四半期における我が国の経済は、復興関連需要を背景とした緩やかな回復が続いており、期の後半には、海外経済情勢の底入れに加え、新政権の経済政策への期待感から円高の修正が進んだほか、株高の動きがある一方、欧米の財政問題や新興国の成長鈍化等を背景として、海外経済では依然として懸念材料が残っており、先行きについては不透明な状況と考えられます。

外食産業においては、消費税増税への懸念や雇用・所得環境の先行き不安等により個人消費が弱含む中、原材料価格は依然として高値圏で推移しており、厳しい事業環境が続いております。

このような経営環境下で当社では、素材へのこだわり、社員教育の徹底等により企業理念でもある「お客さまに満足感をご提供する」ことに努め、当社の主要ターゲット層である「非日常体験を求めるお客さま」を、節約志向への疲れもあり、的確にとらえることができ、当四半期の業績は売上高、利益ともに前年を上回る結果となりました。

以上の結果、第1四半期の売上高は、193,353 千円(前年同期比 14.1%増)、営業利益 26,258 千円(前年同期比 22.0%増)、経常利益 29,290 千円(前年同期比 39.3%増)、四半期純利益 29,383 千円(前年同期比 39.1%増)となりました。

III 第12期(平成24年10月1日～平成25年9月30日)通期の売上高及び利益の予測について

第12期通期の売上高及び利益の予測につきましては、以下の通りです。

当初の業績予想に変更はございません。

【当会計期間の業績予想】

(単位:千円)

科 目	期 別	第 11 期(実績) 自 平成 23 年 10 月 1 日 至 平成 24 年 9 月 30 日	第 12 期(計画) 自 平成 24 年 10 月 1 日 至 平成 25 年 9 月 30 日
売 上 高		692,037	955,000
経 常 利 益		91,380	185,985
当 期 純 利 益		53,546	111,591

IV 資金及び借入金の状況

(1) 現金及び預金の増減

(単位:千円)

科 目	期 別	第 12 期 第 1 四半期 自 平成 24 年 10 月 1 日 至 平成 24 年 12 月 31 日
現金及び預金の増減額		△29,825
現金及び預金の四半期首残高		142,014
現金及び預金の四半期末残高		112,189

(主な増減の理由)主たる増加要因としては、税引前四半期純利益 29,290 千円、減価償却費 4,308 千円、賞与引当金の増加額 4,047 千円、買掛金の増加額 6,357 千円、定期預金の払い戻しによる収入 50,000 千円が挙げられます。主たる減少要因としては、売掛金の増加額 3,961 千円、棚卸資産の増加額 2,244 千円、法人税等の支払額 30,817 千円、有形固定資産の取得による支出 29,175 千円、一年内返済予定長期借入金の返済による支出 2,190 千円が挙げられます。

(2) 長期借入金の増減 (単位:千円)

期 別 科 目	第 12 期 第 1 四半期 自 平成 24 年 10 月 1 日 至 平成 24 年 12 月 31 日
長 期 借 入 金 の 増 減 額	△2,190
長期借入金の四半期首残高	18,830
長期借入金の四半期末残高	16,640

(注)長期借入金は1年以内返済予定の長期借入金を含んでおります。

(主な増減の理由)1年以内返済予定の長期借入金のうち、当四半期分の返済によるものです。

V その他

該当事項はありません。